

令和6年度 ひきこもり等の サポートガイドライン研修

東京都

東京都が令和5年3月に策定した「ひきこもり等のサポートガイドライン」は、「相談・支援」「自宅以外の居場所の提供」「社会参加への準備支援」で構成されています。サポートガイドラインの理念に基づき、ひきこもりの当事者や家族等が自己肯定感や自尊感情を取り戻し、生きる意欲を高め、人とのつながりを取り戻すことを目標として、一人ひとりの状態・状況に応じたきめ細かなサポートを行うための研修を実施します。

対象者

都内に活動拠点があり、ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支援する団体や行政機関等の支援者の方、今後支援をする予定の方、地域家族会や当事者団体の方



対面開催

日時：令和7年2月5日(水) 午後1時30分～午後4時30分

講師：公益社団法人 青少年健康センター 副会長
【茗荷谷クラブ】チーフスタッフ 井利 由利氏

会場：公益財団法人東京都福祉保健財団 多目的室

内容(予定)：●ガイドラインの概要(ポイント)について
●当事者理解、家族との向き合い方、地域連携
●演習(当事者の自己肯定感を高めるための受けとめ、声かけ)

※講義内容は変更になることがあります。

受講者数

40人程度

実施方法

対面形式の集合研修

受講料

無料

主催

東京都 本事業は東京都から(公財)東京都福祉保健財団が受託しています。



「ひきこもり等のサポートガイドライン」はこちらからご覧いただけます。

東京都福祉局
ホームページ

<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/seikatsu/hikikomori/guideline.html>

申込方法

当財団ホームページ下記URLから本研修の申込フォームに必要事項(氏名・所属名・電話番号・メールアドレス等)をご登録ください。研修詳細は裏面をご覧ください。(URL: <https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>)

東京都福祉保健財団 ひきこもり



講師紹介

公益社団法人青少年健康センター 副会長／【茗荷谷クラブ】チーフスタッフ 井利 由利氏

臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士。

(公社)青少年健康センター【茗荷谷クラブ】にて、相談、居場所、社会参加準備支援、家族支援を通し、ひきこもりの若者やその家族と35年間かかわってきた。現在も茗荷谷クラブの現場で毎日多くの若者と関わり、居場所やカウンセリングを通して自分らしく生きる意欲を取り戻していく若者たちと共に歩んでいる。文京区「STEP」代表。西東京市子どもの権利擁護委員。葛飾区教育委員会いじめ対策委員会委員。東京都青少年問題協議会34期専門委員。東京都ひきこもりに係る支援協議会委員に携わる。

受講者の声(令和5年度アンケートより)

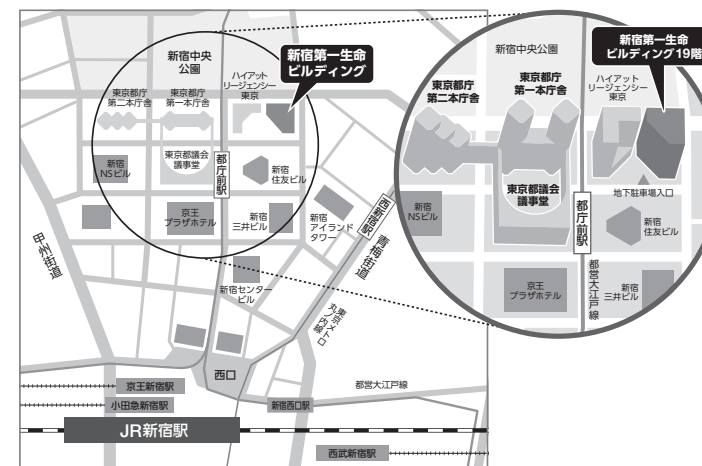
- ロールプレイを通して、面談の進め方の参考になった。当事者の声を知ることができて、色々な考え方があることに気付いた。
- ひきこもりを解消して外に、というゴールを支援者側が勝手に設定していたことに気付かされた。ひきこもりの状態でもいいという選択肢があること、それを認めることも大切だと感じた。

申込にあたっての注意事項

- ① 申込には、受講者ごとに個別のメールアドレスをご登録ください。メールアドレスで個人の識別を行います。同一の申込フォームに同一のメールアドレスで複数の申込があった場合、情報が上書きされ、正常な受付ができませんのでご注意ください。申込から1週間が経過しても受付確認メールが届かない場合は、恐れ入りますが事務局へご連絡ください。
- ② 申込時にご登録いただいた個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を行い、当該研修業務以外の目的で利用することはありません。

研修会場のご案内

公益財団法人 東京都福祉保健財団 多目的室
新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階



交通 ● 各線「新宿駅」西口から徒歩10分
● 都営大江戸線「都庁前駅」徒歩2分
● 東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」徒歩5分

問合せ先



公益財団法人 東京都福祉保健財団

人材養成部福祉人材養成室 ひきこもり支援研修担当

〒163-0719 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階
Tel 03-6302-0319 e-mail: hikikomori@fukushizaidan.jp
URL: <https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>



東京都福祉保健財団
ひきこもり